

平成28年度 第5回全体庁議（8月28日開催）

区分	審議・ 報告	案件名 (担当部)	(1) 帯広市まち・ひと・しごと創生総合戦略の 進捗状況等について [政策推進部]
----	---------------	--------------	--

■ 提案・報告の趣旨

人口減少に対応し、将来にわたり持続可能な地域社会を形成するため、帯広市は平成28年2月に、「帯広市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した。

総合戦略の推進にあたっては、毎年度、取り組みの検証・改善を行うこととしており、このたび、平成27年度の取り組みの検証を行ったので、同内容を9月15日の総務委員会に報告するもの。

■ 提案・報告の主な内容(概要)

○平成27年の人口動向

- ・概ね人口ビジョンの将来展望に沿っており、良好という状況と捉えている。
- ・子ども女性比から合計特殊出生率を推定した場合、平成27年合計特殊出生率は、1.41程度と推定される。想定数値に達するには、0-4歳人口で約70人上乗せが必要。

○取り組みの進捗評価等

- ・「新たなしごとを創り出す」など4つの【基本目標】と、「地域資源を活かした産業振興」など12の【取組の柱】を評価の単位とし、数値目標や重要業績評価指標(KPI)の実績値、事業実施状況等をもとに、現状の把握と、今後に向けた方向性等をとりまとめた。
- ・評価は2段階とし、基本目標のうち2つは「順調に進捗」、残り2つは「更なる進捗が必要」としている。
- ・この考え方としては、数値目標の過半数が初年度の目安となる進捗率20%をクリアしているかを基本的な判断基準とし、これに取組状況や人口動向を加味して総合的に判断している。
- ・8月22日の総合戦略推進会議では、これらの進捗評価内容などについてご了承をいただいたが、次のとおり意見等をいただいた。
 - －移住については、幅広い取組とともに、移住者のターゲットを少し絞って、ニーズをとらえた、訴求力の高い情報発信などを期待
 - －観光入込客数が増加していることを活かし、通過型観光でも観光消費の拡大に向けて、来訪者に、食をはじめとした地域の魅力を一層アピールすることを期待
 - －町内会加入率の向上へ、もう一工夫の期待と、現実として難しさを実感している声

■ 今後のスケジュール

- ・平成28年9月15日 総務委員会で検証内容の報告

■ 審議結果

■ その他、指摘事項等

- ・特になし